

●2016 UHMS 学会レポート

2016年6月8日から11日、米国ラスベガスのTropicanaにおいて「UHMS 2016 ASM (Undersea & Hyperbaric Medical Society 2016 Annual Scientific Meeting)」が開催されました。

【概要】

1. Annual review

減圧に関する基礎実験として、最近 microparticles に関する論文が多いですが、紹介されました (Madden D)。他に窒素酔いに関する review (Clark JE)、水泳誘発性の Pulmonary edema の報告 (Moon RE)、動物実験における xenon が減圧による神経障害を防止するとの報告 (Blatteau JE) など紹介されました。

2. 第10回 ECHM (European Committee for Hyperbaric Medicine) コンセンサス・カンファレンスの報告

2016年4月に開催され、List of indications for HBOT (2004) の改訂がなされました。放射線性直腸炎、突発性難聴の推奨度が Type 1 (strongly indicated) に上がったこと、糖尿病性足病変の推奨度が Type 2 (suggested) から変更が無かったこと、大腿骨頭壊死が適応外から Type 2 となったこと、ベル麻痺が適応外にとどまったことなどが報告されました。

3. その他

DAN (Divers Alert Network) のリサーチによれば、米国で HBO 施設は増えているが、潜水事故に対応できる救急対応の再圧施設は減少しているとのことでした (Chimiak J)。

ナイトロックス潜水の普及に伴い酸素中毒の増加が懸念されていましたが、DAN の過去10年間の死亡事故報告からは、酸素中毒に関連していると思われる症例は1例のみであったとの報告がありました (Buzzacott P)。2016 SPUMS ASM に引き続き、遠隔地での減圧障害発生時の対処方法 (ファーストエイド、緊急搬送の必要性の判断、水中再圧治療の是非等; インターナショナル DAN での取り組みの一環) などについて議論が行われました (Mitchell SJ)。

【日本からの発表】

Hyperbaric and high-oxygen environments lead to macrophage infiltration, stimulate cell proliferation and accelerate muscle regeneration in contused rat skeletal muscle.

小柳津卓哉 東京医科歯科大学医学部附属病院高気圧治療部

Characteristics of neuromuscular fatigue caused by static contraction during a simulated heliox saturation dive to 31 ATA.

岩川孝志 海上自衛隊潜水医学実験隊

Misdiagnosed cases as neurologic decompression illness - the importance of neurologic examination in diving medicine.

合志清隆 琉球大学病院高気圧治療部

Hyperbaric oxygen therapy for osteomyelitis.

川畷眞之 川畷整形外科病院